



毎床風車公園でキジの放鳥

大きなキジに育ってね

東獵友会（上田利則会長）は9月4日、毎床風車公園で繁殖を目的としたキジの放鳥を実施しました。

同会がキジの放鳥を実施するのは約40年ぶりで、19羽のキジの幼鳥が準備されました。風の杜こども園の園児たちも参加し、放鳥を見守りました。

園児たちの合図で会員らがキジの入った段ボール箱を開けると、キジは素早く飛び立ち、眼下の牧場へ向かうとあっという間に見えなくなりました。

放鳥した濱島大海^{たいが}ちゃんは「大きなキジに育ってほしい」と笑顔で話しました。



↑段ボール箱の中から勢いよく飛び出すキジ



長島町老人クラブグラウンド・ゴルフ大会

元気なプレーを披露

9月13日、長島町老人クラブ連合会（川添康成会長）による平成30年度老人クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会が、川床コミュニティ運動場で開催されました。

町内の老人クラブから34チーム、約180人が参加し、最高齢は86歳でした。

選手は元気なプレーを披露し、ホールインワンが多数出るなど、歓声と笑いの絶えない大会でした。

優勝した母良木Bチームと準優勝の唐隈Bチームは10月26日に開催される県大会へ出場します。

大会結果は次のとおりです。

〔優勝〕母良木B〔準優勝〕唐隈B〔3位〕城川内B



↑優勝した母良木Bチームの選手



長島短歌会発足50周年

故児島氏の教えを絶やさず

長島短歌会（浜畑松枝会長）は今年で発足50周年を迎えました。

9月20日、同会の歌会が太陽の里で行われ、会員同士で発足50周年を祝いました。

同会は故児島孝顯氏が発足し、50年間で1度も歌会を欠かさず会員同士で切磋琢磨し短歌の制作に取り組んできました。

同会は記念として、過去に制作した短歌を後世に残したい思いから歌集「十七人の短歌集～移りゆく長島～」を出版しました。

浜畑会長は「児島氏の教えを大切にし、これからも短歌を作りたい」と話しました。



↑今後も継続的な短歌制作を誓った長島短歌会の会員